

議会だより

第33号

2022年5月



久万高原町中津 花桃の里 (佐賀繁志さん・久寿美さんご夫妻植樹)

過疎高齢化により増える耕作放棄地を何とかしたいとの思いから花桃を植え始め、今では600本近くが4月初旬に白やピンクの花を一面に咲かせ、黄色の菜の花ともマッチした景観は久万高原町の桃源郷として、新聞・テレビでも紹介されました。

主な内容

3月定例議会概要	2
本会議・常任委員会 議案審議概要	3
2月臨時議会	21
一般質問	22
お知らせ・編集後記	28

令和4年3月定例議会

3月8日～3月18日

3月8日から3月18日までの11日間の会期で開催された。

第1日目に一般質問を行い、5議員がコロナウイルス感染症対策、酒類商品の開発販売、子育て支援、(仮称)面河アウトドアセンター新築工事等を取り上げ、町政を質した。

第2日目に、条例の制定8件、令和3年度補正予算(一般・特別・事業)8件、令和4年度予算14件、町営土地改良事業の施行1件の計31議案、人権擁護委員候補者の推薦の諮問1件が上程された。審議の結果、4議案を可決。15議案が総務文教厚生常任委員会、9議案が産業建設常任委員会、3議案が両委員会に付託された。

第3日目に総務文教厚生常任委員会、第4日目に産業建設常任委員会を開き、付託された議案を審議、採決した。

最終日に、各委員長から審査報告があり、各常任委員会付託議案計27件を審議可決した。また追加議案として、専決処分の報告1件、指定管理者の指定1件、人事案件(町監査委員の選任)1件が上程され、審議の結果全議案を可決し、閉会した。

令和3年度 3月補正後予算

総額	163億8396万円	(1億2093万円減)
一般会計	103億2641万円	(1億3911万円減)
特別会計	38億6250万円	(2278万円減)
事業会計	21億9505万円	(4096万円増)

一般会計

主な歳入		主な歳出	
地方交付税	2億8797万円の増	旧面河支所解体工事	2113万円の減
繰入金	2億6241万円の減	環境保全基金積立金	1億円の増
町債	1億2430万円の減	新たな森林管理システム事業業務委託料	1781万円の減
		愛媛県道路事業負担金	1094万円の減
		消防団移動系無線整備工事	1100万円の減
		小学校学習活動支援賃借料	1820万円の減
		崩土除去・路面整備他業務委託料	1000万円の増

令和4年度 当初予算

総額	153億6755万円	(6166万円減)
一般会計	93億323万円	(1億3512万円減)
特別会計	38億101万円	(4798万円減)
事業会計	22億6331万円	(1億2144万円増)

※詳しくは、町広報4月号に掲載

本会議・常任委員会 議案審議概要

3月9日に議案審議（本会議）、3月10日に総務文教厚生常任委員会、3月11日に産業建設常任委員会を開催しました。議案を慎重に審議し、全議案を全会一致で可決すべきものと決定しました。

ここでは、審査の中からいくつかの質疑を要約してお伝えします。



まちづくり基本条例
速やかに適用できるか
審議会等を適切に設置するか

森 審議委員の構成で町民参加が後退していないか。

答 総務課長

人口減少で人材が限られ意見が偏らないよう公募は積極的に行う。

大野 「必要に応じて公募」ということだが、住民の「必要だという要求」も取り入れるべきではないか。

答 総務課長

総合的に勘案して必要であればと理解してほしい。

大野 委員が「町民6名」から「4名以内」になっており、これでは1名になりかねない。

答 総務課長

4名が原則。学識経験者も2名以内加える。多くの意見が反映されることが必要だ。

大野 会議の「公開」から、「原則公開」に変わったのはなぜか。

答 総務課長

国の法令に表記を合わせた。公開しがたい会議もある。公文書の公開も国の法令に基づくものだ。

岡部 町の最高規範条例の改正だ。速やかに本条例を適用するか。

答 総務課長

条例に定める審議会や検証委員会等は適切に設置する。

瀧野 なぜこの条例を改正するのか。

答 総務課長

合併当時から積み残された課題等を町民を交えて協議したい。



文化財保護

総合的な保存ができるか
町も方向性を持って関わる

岡部 高齢化等で存続が
厳しいものも救え
るのか。その財源は。

内容は。

答 小野教育長

保存活用計画を専門の
コンサル等に委託す
る。

答 教育委員会事務局長
文化財保存活用計画を
基に、文化財保護審議
委員会などと協議して
継承したい。

瀧野 新四国は文化財に
該当するのか。

答 小野教育長

地域に委ねるだけでな
く、町も方向性を持っ
て関わる。

答 小野教育長

文化財保護審議委員会
で、価値等について協
議して決定したい。

大原 合併以前の案内看
板等の更新に取り
組むか。

答 教育委員会事務局長

現地調査し検討する。

森 町指定文化財の保
存活用業務委託の



新四国八十八ヶ所第58番

防火水槽

取り壊しの地域負担はゼロになるか
対応できるものは対応



住安地区の古い防火水槽

岡部 古い防火設備の取
り壊しの負担はゼ
ロになるか。

答 消防長

どかが設置して管理し
ているか分からないも
のがあるが、防火水槽
なので消防が窓口とな
り、対応できるものは
対応。

高橋誠 設置する場合の戸
数制限はあるの
か。

答 消防長

様々な基準がある中
で、戸数の基準はない
と思うが、確認する。

ふるさと納税

寄付額が増えない原因は
品物単価が低い

岡部 寄付額が増えない
原因は何か。

岡部 返礼品の詰め方等
が雑だという意見
がある。一工夫必要で
は。

答 まちづくり営業課長

2月末現在で、目標の
1500万円は達成し
たが、品物単価が低い
状況がある。

答 まちづくり営業課長

事業者に伝える。



林業支援

支援の状況は
譲与税を充当した事業は好評に推移

高橋誠 林業費の減額幅が大きい。支援に影響ないか。

答 林業戦略課長

森林環境譲与税を充当した事業は好評。林業家の意見を取り入れた事業につなげたい。



スクール
カウンセラー

児童がコロナ感染した時の対応は
職員と同様に

岡部 コロナ発症事例があった学校でのスクールカウンセラーの対応は。

答 小野教育長

保健室を中心にして、職員と同様に

町立病院
経営

しっかり取り組むべきだ
健全経営を追い求めたい

瀧野 以前計上していた500万円の業務委託はどうなったか。

答 町立病院統括事務長

新病院の建設基本計画業務委託料で、土砂災害区域の指定を受けて見直しとなった。

瀧野 人件費が非常に高く、5000万円を超える赤字の可能性はあるかどうか。

答 病院事業統括事務長

コロナで外来を絞ったり、人材不足で病床の運用を下げたりして、非常に厳しい状況だが、人材の確保や訪問医療などを積極的に行い、病院の役割を担う。育休の看護師が復帰すれば、病床利用率の回

復も可能。

瀧野 どの病院も大変だが、町長はしっかりと取り組むべきではないか。

答 河野町長

新病院も検討している中、苦しい運営であるが、将来的にも絶対なくすことのできない基幹病院であり、健全経営を追い求めていきたい。識者の意見を聞きながら持続可能な病院であるよう努力していかなければならない。

看護師不足

解消されたか
業務を整理し、病院業務に従事させる

岡部 町立病院の看護師体制は改善されたか。

答 病院事業統括事務長

業務を整理し、病院業務にしっかりと従事するような体制を指示している。

大原 看護師不足は雇用条件を緩和し、日

答 町立病院統括事務長

勤の看護師が増えるだけでなく、ある程度体制が整うのではないかと。今も、日勤だけの会計年度任用職員の方もいる。募集も日勤で行っているが、来ていただけない。さらに専門的なメディアも使いつながら募集している。

新生祝い金
予算化されているか
総合的に検討中

岡部 12月議会で検討すると答弁した新生祝い金は、予算計上されているか。

答 住民課長

保健福祉課と連携しながら総合的に検討中。

コロナ
ワクチン

接種率向上を

職員の訪問などで接種率向上を目指す

岡部

接種率をどう向上させるか。

答

保健福祉課長

独居者や障がい者などは関係機関で予約支援を実施中。未実施の方は職員の訪問で接種率の向上を目指す。

ゴム堰

役割は

農業用取水と水防

岡部

和田ノ窪堰の役割と効果は。

答

建設課長

農業用水の取水と、豪雨時に自動で倒れることによって、浸水被害を免れるような防災面がある。

訪問医療

更なる事業推進が必要では

在宅医療に向かうのが適切と考える

瀧野

医師と看護師の連携など、人材の採用とともに、さらなる事業の推進が必要ではないか。

と訪問医療だと思っている。オンライン診療と在宅医療の方向に向かっていくのが適切だと思う。

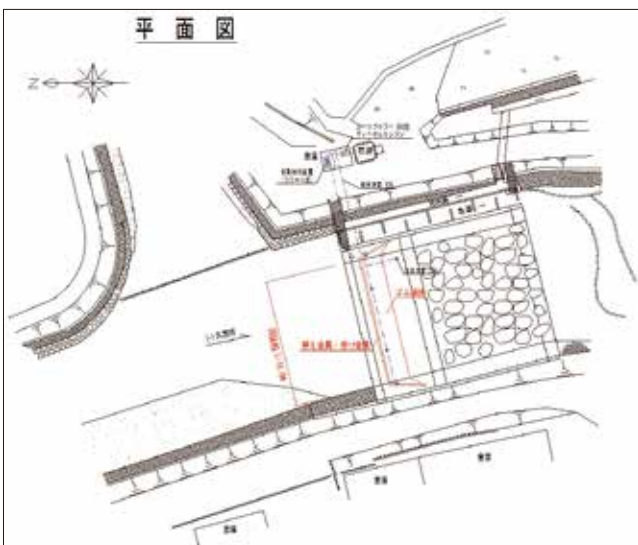
答

病院事業等統括事務長

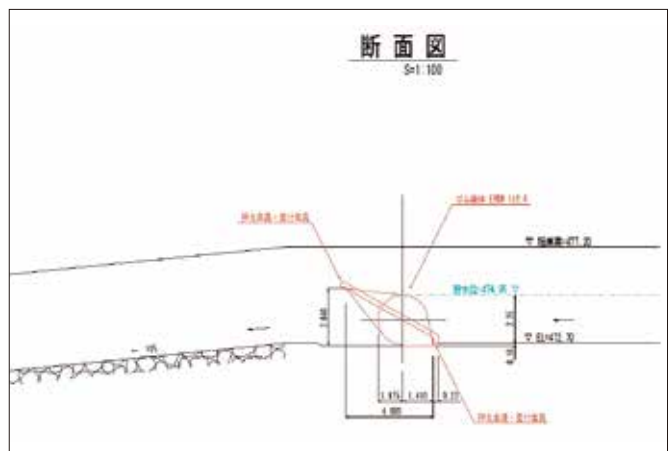
町立病院の看護師等が非常に不足しており、進めるべきは在宅医療



和田ノ窪堰



計画部面平面図



計画部面横断面図

財政計画

スピードアップを
役場全体でアイデアを出したい

岡部 地方交付税が年々減少することは財政計画に反映しているか。

答 総務課長

令和5年度以降の詳細は立てにくい。

岡部 余裕ある財源確保が無い中で、行政改革のスピードアップが必要だ。

答 佐藤副町長

自主財源確保など、様々な角度で行政改革を進める必要がある。役場全体でアイデアを出していきたい。

瀧野 行政改革の中で、役場は組織改革をすべきではないか。

答 総務課長

各課が連携する事業が増える中で、組織を改定していくか十分に検討する必要がある。

瀧野 交付税は現在46億円ほどだが、維持できている理由は。

答 総務課長

国の地方財政計画の中で計算して、ここ3年間増加傾向にあるが、来年度以降は未確定な部分もある。

光回線

回線速度は計画通りか
外部要因なのか調査する

熊代 整備した光回線の速度は計画通り出ているか。

答 総務課長

計画速度が出ているのか、外部の光回線によるものか調査する。



企業版ふるさと納税

人材派遣型を利用するか
本町の取り組みはこれから

岡部 企業版ふるさと納税を活用し、官民連携を。

答 総務課長

施設建築や運営など、どのような場合に検討を進めるかの要綱を策定した。本町の取り組みはこれからだ。

基金積み立て

合併特例債を積み増しできないか
国の見解ではできない

森 合併特例債を基金に積み増しできないか。

答 総務課長

国の見解により、基金の財源とすることはできない。

非経済林利活用

どのような事業展開か
地域発の事業に結び付けたい

岡部 林業戦略課とまちづくり営業課のみ分けは。

答 まちづくり営業課長

当該は利活用の調査をし、地域発の事業に結び付けたい。

林道路面整備

森林環境譲与税の増やすべきだ
関連事業との調整上、全額充当はできない

大原 基幹産業振興と防災力向上のため、林道路面整備費には森林環境譲与税をしっかりと充当すべき。

答 建設課長

関連事業との調整が必要であり、必ずしも全額充当できない場合がある。

低出生体重児

リトルベビーハンドブック
速やかに対応する

岡部 町も作成配布に前向きな検討を。

答 保健福祉課長

速やかに対応したい。



ハンドブック事例



衛生事務組合

加入負担金の財源等は
基金を充当し、加入金は1回のみ

森 松山衛生事務組合加入負担金の財源等は。

答 環境整備課長

環境保全基金を充当し、加入金は1回のみ。し尿処理の負担金は毎年発生。





人工透析

災害時の準備は
できていない。急ぎ検討する

岡部 災害が発生し、松山の透析病院へ行けないことが生じたときの対応策は。

答 **保健福祉課長**

状況的に動けないことが発生した時の対応は、急ぎ検討する。

コンサルタント

しっかりしたコンサルを入れてまちづくりを
将来への投資の必要性を感じている

瀧野 町の将来構想実現のため、しっかりしたコンサルを入れる必要がある。

ながら、将来への投資を大胆にしていく必要を感じている。町政運営にしっかり反映したい。

答 **河野町長**

これから総合的な中で、識者等の意見を入

プレミアム商品券
多くの町民が潤う工夫を
過去の反省を踏まえ検討する

田村 多くの町民が潤う工夫を。今の方向性は。

答 **まちづくり営業課長**

商品券を考えている。皆さんの意見や過去の反省点を踏まえ、実行委員会で検討する。

廃集落の町設備

コスト削減のため修繕は必要最小限に
工事費を最小限に抑えることが重要

大原 人口減少で定住者が居なくなつた集落の町構造物の修繕は必要最小限に。優先順位の付け方の計画はあるのか。

答 **建設課長**

廃集落でも町の管理施設である以上は放置できない。工事費は最小限に抑えるのが重要。橋については長寿命化修繕計画がある。



今回修繕予定の平井橋

避難所
感染対策

避難所での感染対策は
運営マニュアルに規定している

岡部 災害避難所での感
染対策は。

答 総務課長

県指針に基づき4カ所
指定。要支援者につい
ては町避難所運営マ
ニュアルに適切な空間
配置等を規定。訓練は
できていない。

岡部 聴覚、視覚障がい
者等への避難情報
の伝達法は。

答 総務課長

防災無線の個別には文
字情報が流れる。また
メールやLINEもあ
るので、普及啓蒙した
い。



上高振興対策

特色ある部活へ支援を
そのような動きがあれば支援する

岡部 生徒自身の将来の
夢につながる部活
を設けるようであれば
支援を。

答 小野教育長

様々な提案があれば支
援していきたい。

瀧野 上浮穴高校の寮給
食の業者はどこ
か。その業者に問題は
ないか。

答 教育委員会事務局長

クロスサービス(株)。提
供に関して特に問題が
あると感じていない。

瀧野 令和4年度の入学
生は何人か。入寮
予定者は。

答 小野教育長

入試手続きをとったの
が34名。入寮予定者は、
県外生4名、町外と町
内の特に遠い生徒を入
れて10名以内を見込ん
でいる。

瀧野 前回の一般質問の
目的は分校化、廃
校にならないようにと
のもの。努力しても34
名しか入らないのか。

答 小野教育長

今回、分校化に対する
ポイントが1つカウン
トされた。これが2年
続けば分校化の検討に
入る。

処遇改善

看護師、幼稚園教諭等の給与改定は
介護、看護は処遇改善する

森 看護師、介護職員、
幼稚園教諭や保育
士などの給与改定はど
うか。

答 総務課長

介護、看護について賃
金の底上げを図り処遇
改善を行う。町の職員
についても、検討の最
終段階にある。

森 保育士・幼稚園教
諭等処遇改善臨時
特例事業の補助内容
はどうか。

答 保健福祉課長

久万こども園の先生が
対象。民間事業で若干
給料が低い部分に対し
ての補助となっている。

交通対策

総合的な対策は
傾向を把握し検討

高橋末 交通対策の費用
は、総合的な対策

答 総務課長

公共交通の確保は住民
の要望も高く、傾向を
把握して検討したい。

遍路道整備

道しるべの設置を
適切な設置を検討する

岡部 道しるべ等が無い
遍路道の現地調査

答 小野教育長

案内図に出ている道に
ついては調査し、適切
な表示の設置を検討す
る。

久万
海洋センター

温水プールにできないか
今後研究する

岡部 木質バイオマスボ
イラを設置して温
水プール化を。

答 小野教育長

検討の余地がある。今
後研究したい。

防災センター

役割は何か
地域の拠点で備品等を備蓄

瀧野 防災センターの役
割は何か。実際に
災害が起きた時の対応

は。
時は、災害対策本部か
ら農林商工部が備蓄の
配備等を行うよう計画
している。

自主防災

自主防災組織に補助金を
必要経費は精査して対応

瀧野 自主防災組織の活
動には補助金が必
要ではないか。

答 総務課長

自主防災組織の活動、
避難所運営等を強化し
たい。必要な経費は、
精査して対応する。



久万海洋センタープール全景

移動販売車
支援

町外業者にも支援を
実態を把握し取り組みたい

高橋誠 県外から来る移動
販売車のみ地域
もあるが、町として支
援できないか。

の事業者の実態を把握
した上で取り組みた
い。

答 総務課長

今回は町内の業者に
限っている。町外から

答 総務課長

地域の拠点で、備品等
を備蓄している。災害

協働
プラットフォーム
**事業費用の内訳は
中間支援組織の
人件費など**

田村 協働プラットフォーム構築事業費はどのようなものか。

人件費、拠点施設の維持管理経費やプロジェクトマネージャーの人件費、非経済林の調査費などである。

答 まちづくり営業課長

コミュニティナーズ事業と中間支援組織の



協働プラットフォームゆりラボ拠点 (旧正治商店)

コミュニティー
ナーズ
**方向性を示すべきだ
利用者が分かりやすくしたい**

瀧野 コミナスでの訪問看護事業とはどのようなものか。

コミナスの訪問看護は、基本的に保険適用のものではない。実費負担で希望者のみとなっている。

答 まちづくり営業課長

田村 高齢者の方などは、社協や保健センター、地域コミュニティで対応できている。新しいものを作るのではなく、全体をカバーする方向性を示すべきでは。

コミナスで成功している地域を参考に頑張っていく。

答 まちづくり営業課長

瀧野 投資する医療は事業が成り立つ計画が必要では。

コミナスを利用する時はどこに申し込めばよいか。

田村 コミナスを利用する時はどこに申し込めばよいか。

答 まちづくり営業課長

コミナス保健室がほぼ午後から開いているので、拠点施設(旧正治商店)にお越しください。

答 まちづくり営業課長

町の施設・事業を整理し、分かりやすく説明したい。



ペーパーレス
**導入経費は
3000万円を予定**

熊代 ペーパーレスの導入経費と整備内容は、概ね500万円を予定。2500万円は、WiFi環境の整備、セキュリティ対策。

答 総務課長

総額3000万円で、タブレットについては、

利用される方は窓口が分かりにくいと思うので、分かりやすくしたい。

答 まちづくり営業課長

リーチDSL

撤去しなければならぬか
事故の未然防止のため撤去したい

熊代 リーチDSLの施設は必ず撤去しなければならぬか。

答 まちづくり営業課長

電力柱等に共架しており、災害等で事故が起きたら損害賠償にもなるので撤去したい。

テレワーク誘致

実績はどうか
1件の視察があった

高橋末 どのような反応があったか。実績は。

答 まちづくり営業課長

日本テレワーク協会に加盟し、民間企業のホームページにアピールを行い、1件視察があった。

シルバー人材センター

運営の相談を
早い時期に協議する

瀧野 活動内容が検討できているかと聞く。行政も協力して運営について相談すべきではないか。

答 保健福祉課長

専属の事務局長を設置して組織も強化され、会員数増加や事業実績も期待される。早い時期に協議を進め、法人の設立に向けて取り組む。

高橋末 川下地区に支部を設定し、地域内で業務することで、効率的な活動ができないか。

答 保健福祉課長

川下地区の会員数が増えれば時間が有効に使える。地域で活動がしやすい対応を相談したい。



作業状況

タブレットで代用なら見直しを
令和4年度に精査して見直し

教育用
コンピューター



パソコン教室

熊代 リース料が4000万円ほど計上されている。タブレットで代用できるなら見直すべきだ。

答 小野教育長

コンピューターがこの1年で大きく変わり、デスクトップは

不要になったと思う。令和4年度は精査して見直したい。

ヤングケアラー
町内の調査は行っているか
保健福祉課と連携して対応する

大原 ヤングケアラーが社会問題となっていて。町内の調査は行っているか。

答 小野教育長
 ヤングケアラーの発生報告を受けた。保健福祉課と連携して、これから細かな対応を始める。

老人保健施設あけぼの
経営形態の変更を検討すべき
検討を進めたい

瀧野 事業変更や施設変更できるのか。

答 病院事業等統括事務長
 変更は可能と考えるが、なお検討したい。

瀧野 高齢者介護や対応について、赤字でも対応する使命があり、早急に検討すべき。

答 病院事業等統括事務長
 施設の立地関係もあるので、まちづくりの観点から検討を進めたい。

新生児マス・スクリーニング検査
予算計上されているか
20疾患は公費。追加7疾患は自費

大原 新生児マス・スクリーニング検査の予算はどうか。今後の啓発は。

答 保健福祉課長
 20疾患は県の公費負担となっていて。去年の10月から追加された7疾患は、自費で公費には含まれていない。母子手帳をお渡しする際に周知を図りたい。

ヤングケアラーとは
 法令上の定義はありませんが、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。
 一般社団法人日本ケアラー連盟の資料より



国民健康保険料
資産割廃止による影響は
基準に近い場合で9700円増

瀧野 資産割の廃止により、標準的な世帯でどのくらい保険料が上がるのか。

答 住民課長
 基準に近い二人世帯で固定資産が無い場合は9700円増、ある場合は2100円減となる。

新生児マス・スクリーニング検査とは
 赤ちゃんの先天性代謝異常等の病気をみつけるための検査です。近年、新しい検査法であるタンデムマス法が開発され、検査できる疾患が大幅に増えました。2018年度からは20種類の疾患を検査しています。
 公益財団法人東京都予防医学協会HPより抜粋



移住者住宅

移住者を受け入れる準備はできているか
苦慮している



町ホームページ空き家バンク

大野 移住定住を希望する人に住む場所の供給は十分にあるのか。

間の施設も紹介しながら対応していきたい。

答 ふるさと創生課長

空き家バンクに21軒が登録されているが足りず、施設も老朽化し、苦慮している。足りないときは公営住宅、民

高橋末 移住してくる方の最近の動向は。

答 ふるさと創生課長

令和3年度は92世帯の移住があり、徐々に増えている。第一次産業に就業する方が多い。

西山 以前、県の補助制度を利用し移住定住を視察した。町の魅力アップのため参加すべきだ。

県の補助事業があると聞いている。詳細が分かれば知らせる。

答 ふるさと創生課長

県の補助事業があると聞いている。詳細が分かれば知らせる。



農業公園
研修生
新研修生の見込みは
4名を考えている

岡部 研修生への補助金の減額理由と新研修生の見込みは。

答 農業戦略課長

1名が体調を崩して研修を辞退したため減額。新しく4名の受け入れを考えている。

支所活用
美川支所の利活用は
立地適正化計画で総合的に判断する

高橋末 以前、久万美術館収蔵品の収蔵場所を美川支所の3階にという話があった。白紙になったのか。

答 ふるさと創生課長

今後、場所を決めていきたい。

答 ふるさと創生課長

事前に相談しながら決めていきたい。

高橋末 美川支所については十分利用計画を考えて取り組んでほしい。

答 ふるさと創生課長

立地適正化計画のなかで総合的に判断していきたい。

高橋末 検討中であればできるだけ近いところで収蔵する方がいい。決定する前に議会に話してほしい。

観光協会

**観光協会の果たすべき役割は
観光客の受け入れ体制充実が課題**

岡部 観光への補助金は協会の自立に向けたものか。

答 **ふるさと創生課長**
人材面での自立を促す。令和4年度の人材、運営等の体制が整っているとは言にくい。地域活性化企業人の導入を検討しながら提案していきたい。

岡部 町の観光発展のために観光協会はどのような役割を果たすべきか。

答 **ふるさと創生課長**
観光協会が収入で潤い、そして町が潤う。観光客が来ることによって交流人口が拡大し、プロモーション活動、ガイドの育成、多言語に対応した情報発行、看板の設置、旅行商品の企画など、受け入れ体制の充実を図ることが今後の方向ではないか。

LPWA

**水田の水管理に活用を
関係者と協議し進めたい**

阪本 箱罫管理の現状は。

答 **農業戦略課長**
現在50基を購入し、15基を試験的に稼働。33頭を捕獲。今後、捕獲業者と打ち合わせし、すべての稼働体制をとる。

LPWAとは
LPWA通信「Low Power Wide Area」の略。低消費電力で長距離通信ができる無線技術。



阪本 LPWAを利用した水田の水管理をモデル的に導入してはどうか。

答 **農業戦略課長**
水田の水管理は稲作受託者協議会からも意見をいただいております。今後、農家や関係機関と協議しながら進めていきたい。

電柵購入補助

**補助率のアップを
今後の検討課題**

光田 電柵購入の補助率アップは。

答 **農業戦略課長**
現在の補助は上限3万5000円で、水稲共済に加入していれば、共済別枠が3万5000円ある。畑は該当しないので、今後の検討課題である。

町道上野尻線改修

**整備工事内容は
緊急自動車が入りできるようにする**

岡部 町道上野尻線の整備工事内容は。

答 **建設課長**

緊急自動車等の出入りが難しいとのこと。

自治会からの要望もあり、県補助事業の採択も確認し、現在測量設計を実施中。4000万円の工事費を当初予算に計上。

農業研修生

就農後の関わりが薄いのでは
定期的に相談と指導にあたっている

岡部 農業公園の研修後、5年間は年150万円の支援が得られるが、制度の目的は。

岡部 研修生が離農するケースがある。研修後の農業公園の関わりが薄いのでは。

答 農業戦略課長

農業経営の始業に資金を交付・支援し、就農意欲の喚起と定着を図ること。

答 農業戦略課長

研修後も、地域の部会や、農協の農の匠、農業公園の職員も定期的に相談と指導に当たっている。

農業再生協議会

補助金の内容は
水田の現地確認等の事務費

高橋末 補助金361万4000円の内容は。

答 農業戦略課長

農業再生協議会は、水田の現地確認を行い、

水田を畑として利用し、畑での収穫物を出荷された方に補助金を出しており、その事務経費。町内全体の水田所有者が対象。

ゆり農

情報共有化システム「ゆり農」の状況は
4月仮稼働に向けて調整中



情報共有化システム「ゆり農」

阪本 ゆり農の進捗状況は。

導者も加わって仲間を作ることは重要だ。

答 農業戦略課長

4月仮稼働に向けて調整中。

答 農業戦略課長

移住で農家を始めるには心細い点もあるかと思う。横の連携を取り、良いシステムにした

阪本 新規就農者および若い人はスマホ等のハードルが低い。指

学力低下

子どもの学力は
小学生の学力を心配している

瀧野 子どもの学力が低下しているのでは

答 小野教育長

学力向上推進委員会で、小学生の学力を若干心配している。

都市再生整備計画

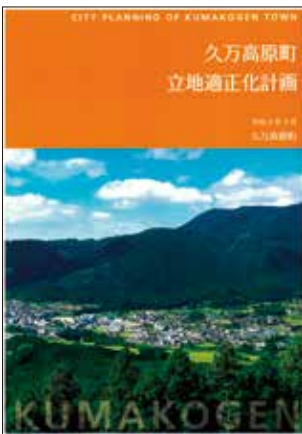
今後のスケジュールは
令和5年度から実施予定

岡部 令和4年度の委託作業の内容とスケジュール案は。

答 建設課長

立地適正化計画は最終段階。令和4年度は計

画にあるハード事業を補助事業に乗せるため、都市再生整備計画の中でハード事業等を明記する。スケジュールは、令和5年度から考えている。



立地適正化計画表紙

森林再生

**皆伐後に植栽を促す施策は
国は補助率アップを検討**

阪本 下刈り補助金を予定している面積は、届け出の皆伐地の面積を十分カバーしているのか。

答 林業戦略課長

令和2年度の皆伐面積に対する植栽面積率は38・3%。

阪本 皆伐後は新植ができていくことが課題だ。施策は。

答 林業戦略課長

今後増えてくる皆伐に対して、国では補助率のアップを検討している。町も今後県と相談し、植栽を進めることを検討したい。



経営業務
森林管理

**業務内容は
立木の情報収集や林道などの経路確認**

光田 どのような調査が行われているのか。環境林に認定されれば、どのような作業が予定されるのか。

答 林業戦略課長

立木調査、胸高直径調査、3Dでの計測シス

テムを利用し、立木の曲がりなどの情報収集を行う。また、林道・作業道などの経路を確認する。環境林認定の場合は、町が行う森林経営管理業務、切り捨て事業の実施をする。

新たな木材流通

**薪なども対象となる事業を
前向きに検討したい**

西山 今後林業商社が活動するようになり、未利用材の集積場を設置するのならば、チップ材だけでなく、薪なども対象となる事業を考えては。

答 林業戦略課長

バイオマスの利用ということで、集積場も計画している。薪として簡単に地域住民が出せて、お金にする方向も利用の一つだ。前向きに検討したい。

木材チップ
運賃補助

**増額後の補助は
トン当たり1400円になる**

岡部 今回のチップ工場等への運賃補助の増額はいくらか。

答 林業戦略課長

増額はトン当たり1400円の補助。新年度からは、枝葉に関しても同額を補助することとした。



くまさんチップ工場

周辺位置図



面河アウトドアセンター建設予定地

面河アウトドアセンター

地元雇用の考え方は
新たな雇用が発生する

玉井 国民宿舎解体工事でトンネルや橋に運搬困難点があったが、今回はどうか。

光田 地元の雇用面はどのように考えているか。

免税軽油

林業者の免税軽油の利用は
一般の自伐林家は難しい

阪本 林業関係者の免税軽油の利用はどうか。

一般の自伐林家では、難しいのではと思われる。

答 ふるさと創生課長
十分考慮して実施したい。

答 ふるさと創生課長
面河で事業展開している団体があり、ガイド、サービス、商品提供などの場として活用すれば雇用も生まれる。

西山 運営は指定管理を考えているようだが、公募するべきではないか。

答 林業戦略課長
免税軽油の対象事業者は、前年度の素材生産量が1000立方メートル以上が条件で、一

答 ふるさと創生課長
新年度の町有観光施設等の委員会で指定方法を決めていきたい。

崩れ防止対策

補助要件に該当しない場合の説明は丁寧に住民目線に立って説明する

岡部 補助要件に該当しない箇所について、住民への対応が十分でない。

民に寄り添った説明ができていたかについて、反省している。住民目線に立った説明をするように、課員に指導したい。



答 建設課長

現地調査を行い、採択要件を満たしていない旨をお伝えしたが、町

第32号 追加掲載

令和3年12月総務文教厚生常任委員会・本会議での滝野議員の質疑について、議会報に記載漏れがありましたので、追加掲載します。

12月総務文教厚生委員会

滝野委員

問 令和2年4月1日に上浮穴高等学校学生寮設置条例を施行して、寮運営委員会を置くこと定めながら、今日まで設置できていない。これはどういふことか。

答 小野教育長

運営委員会につきましては、条例に基づき開催するよう準備をしていたが、コロナ禍と、子ども、寮生の帰省、帰省後の対応等に追われ開催できておらず、大変反省している。

滝野委員

問 私は、教育長と議会前に寮の運営について、問題提起をし、

改善すべき旨を伝えた。運営委員会を設置していないことの責任は。

答 小野教育長

できていないことをしっかりと手当てしていくことは重要なことだと認識している。

滝野委員

問 副町長にお聞きする。自ら寮の設置条例を起案したにもかかわらず、条例違反をしている。この責任をどうするのか。

答 佐藤副町長

指摘のあった学生寮の設置条例を確認した。第6条で運営委員会を置くこと明記されている。教育長に対する質疑につきましては、理事者預かりにさせていたのだと思う。ご理解をいただきたい。

滝野委員
了解した。

12月議会最終日、本会議

滝野議員

問 一般質問とは議員と理事者が政策について、町が行う事務事業の範囲内で政策論争する唯一の機会だ。

質問は通告制で事前に通告をし、議長の許可を得て質問できるわけで、議員は全体の奉仕者として、町民の福祉の向上に向けて調査をし、質問をする。今回の私の質問に対しての答弁は、具体的な答弁はない。再度寮の運営で改善点があったら、答弁をいただきたい。

答 小野教育長

寮運営につきまして申し上げたい。1点は、寮監長が不在なので、寮監長を選任する。もう1点は、教育委員会として深く反省しているところだが、運営委員会が開催できていなかった。運営委員会を早急に開催し、今回の事案についても、総括し来年度に備えたい。

滝野議員

問 教育長に下された嚴重注意とどのような処分か、副町長にお尋ねする。

答 佐藤副町長

寮の運営委員会の設置については、教育長は監督指導を行う立場にあり、任命権者である町長から嚴重注意の措置を取らせていただいた。特別職は、地方公務員法の適用を受けず、官吏懲戒例が準用される。今回の星天寮の運営委員会の設置については、教育長は監督指導を行う立場にあり、特別職についても、規定では戒告や口頭注意などを行うことも可能で、今回、任命責任者である町長からの嚴重注意の措置を取らせていただいた。



2月臨時議会

2月臨時議会において審査した案件は次の通りです。

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

	阪本	玉井	光田	瀧野	田村	熊代	高橋誠	森	岡部	大原	大野	西山	高橋末	結果
工事変更請負契約の締結に関する専決処分の報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	—
令和3年度久万高原町一般会計補正予算（専決第7号）の専決処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
令和3年度久万高原町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
令和3年度久万高原町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
愛媛県市町総合事務組合同規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
愛媛県市町総合事務組合同の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認

※議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否を表明します。その場合は「裁」と記載します。

2月臨時議会公質疑

令和3年度の補正予算に関連して、議員から質疑がありましたので掲載します。

子育て世代特例給付金
今回で町内すべての子どもに支給されるのか
全員に支給される

岡部 今回で、町内の子どももすべてに支給されるのか。

答 保健福祉課長
 特例支給の方にも支給されるので、全員だ。

脱炭素化促進事業
再エネの活用事業想定は
バイオマスによる温水利用から
始まると思っっている

岡部 再生可能エネルギーを活用した事業はどのようなものをご想定しているのか。

答 河野町長
 バイオマスの取り組み。たちまちには温水利用から始まると思っっている。

答 環境整備課長
 再エネ施設整備や省エネ省CO₂設備整備など。

岡部 未利用材の搬出拡大について、当初予算に計上するか。

答 林業戦略課長

木質バイオマスの取り組みは、林業関係者から意見をいただいている。その関係もあり計上したいと考えている。

瀧野 町として小水力発電などにしっかりと取り組むべきでは。

答 河野町長

環境に配慮した適地であるか、コストやどれくらいの利益が上がるかなどをしっかりと研究していきたい。

コロナ対策交付金
商工会への指導は
意見交換し、ともに支援したい

瀧野 事業推進について商工会への指導は。

瀧野 コロナ対策金でレジを入れ替えるのはなぜか。

答 まちづくり営業課長

融資の関係など、商工会ならではの事業やビジネスモデル事業について意見交換し、ともに支援にあたりたい。

答 ふるさと創生課長

感染対策として自動釣銭機を導入する。

一般質問



一般質問とは

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や見解を町長などに求め、適切な町政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問要旨を知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。

一般質問は、住民からも大きな関心と期待を持たれる重要な議員活動の場であることから、本会議の初日に行われ、年4回開かれる定例議会（3月・6月・9月・12月）でのみ行われます。

規則により、議員は町に対し一方的に質問することができませんが、逆に町が議員に質問することは認められていません。

— 5人の議員が町政を質す —

3月定例会では5人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。ここでは質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。要約は質問者自身が議事録を基に行い、会報特別委員会が校正したものです。

全文の議事録は町議会ホームページ（<https://www.kumakogen.jp/site/gikai/>）の「議会 議事録」からご覧いただけます。

久万高原町議会での一般質問の質問順序は、原則として質問通告書の提出順になります。

玉井 春鬼 議員 ○ 本町のコロナウイルス感染症対策について

森 博 議員

- ビール等アルコール商品の開発販売について
- 自然・史跡を活かしたまちづくりについて
- 新型コロナウイルス感染後の対応について

大野 良子 議員

- 子育て支援について
- デマンドタクシーの継続運行のために

岡部 史夫 議員

- 子育ての希望をかなえる支援
- 町の事業推進におけるチェック体制
- 介護現場の課題

瀧野 志 議員

- （仮称）面河アウトドアセンター新築工事について
- 上下水道、下水道3事業について
- 持続可能な久万高原町創りについて
- 林業の商社化について
- 町内の障がいを持たれた皆さんの取り組みについて
- 久万高原町の危機管理について

※通告順（発言順）に掲載しています。

町のコロナウイルス感染症対策は



玉井春鬼議員

【答弁】 町の責務を果たし、適切に対応していく

問

宿泊・療養施設での療養は、入院治療の必要のない軽症者が家族に感染させないよう、また症状の急変に対応できるように施設内で過ごしてもらうものであるが、町への対応は。また、自宅療養者へのケアもしっかりと行う必要があるが、その対応は。

答 河野町長

(県の) 保健所では、陽性者本人の症状、基礎疾患、家族構成など細かな聞き取りをした上で、入院、宿泊施設での療養、自宅療養などの決定をする。本町の住民についても、保健所の指示により、宿泊・療養施設への入所が決定される。その中で自宅療養となった方へのケアについても、全て保健所が担うこととなっている。このことから、町が陽性者に対し、直接ケアを行うことはできない。しかし、県内保健所でもコロナ対応業務が逼迫しており、中予保健所管内の市町が保健師の応援派遣を行い、

本町からは保健師4名が中予保健所において、自宅療養者の健康観察などの業務を行ってきた。今後自宅療養者となった方へのケアについては、県への積極的な協力を通じ、町の責務をしっかりと果たすとともに、定められた法令にのっとり、適切に対応していきたい。

問

自宅療養では完全な隔離・指導ができない。自宅療養者を宿泊・療養施設へ回せるように(町からの) お願いは可能ではないか。

答 保健福祉課長

町には感染者の詳しい情報は入ってこないため、実際動いている保健所の判断に委ねるしかない状況である。

問

学校現場での感染症対策の重要性が高まっているが、その対策は。

答 小野教育長

町内全ての幼稚園、小・中

学校において、マスクの着用、小まめな換気、正しい手洗いや消毒の励行などを徹底していただいている。とくに給食を食べるとき以外の学校活動はマスクの着用を徹底。

発熱や風邪症状など体調の悪いときの医師の診察受診・登校の見合わせや、同居の家族に風邪のような症状がある場合も同様に登校を控えるなど、保護者の理解と協力を要請している。町教育委員会では、文科省や県教育委員会からの通知を参考に、園児・児童・生徒やその家族等に、陽性者や濃厚接触等が発生した場合の対応方法をまとめたガイドラインを策定し、運用している。具体的には、陽性者や濃厚接触者等に対する出席停止処分の措置や、学級閉鎖、臨時休校等の判断基準を示しており、学校と教育委員会で協議をしながら運用している。

今後町の方針本部会議と連携して、園や学校の感染防止対策を徹底するとともに

に、学校や保護者の理解と協力を得ながら、コロナ感染症に対応した持続的な学校運営に努めてまいりたい。

問

感染した生徒が出た場合、ICTの活用も図りながら、オンライン学習等で主な教材である教科書に基づいた指導ができるよう準備はできているか。

答 小野教育長

学校現場では第5波までに一人1台のタブレット端末を実現し、オンライン授業などの経験もそれぞれの学校が積んでいる。今回の第6波に関しても、県の特別警戒期が発令された時から、それぞれの学校でオンライン授業が可能になるよう準備をしていたとき、一部学年閉鎖をした学校もあったので運用もした。

①ビール等の開発・販売等への町の支援は
 ②四国遍路・自然を生かしたまちづくり策は
 ③施設内でのコロナ集団感染時の対応は



森 博議員

【答弁】①関係課連携で製造方法等の検証・支援を行う
 ②遍路道や遊歩道を整備、体験イベントも実施
 ③施設ごとに感染対応マニュアルを作成・対応

ビール等の開発・販売等への町の支援は

問 町内の酒造元がなくなり、町内で飲み、お土産として買って帰れるアルコール商品が待望される。

最近では、クラフトビールの商品化や新商品の開発研究が地域おこし協力隊員等を中心に始まっている。町は酒類の開発・製造・販売への支援、一体となった取り組みをどう進めるのか。

答 河野町長

地酒は、地元の食材を引立てる最高のおともで、お土産やふるさと納税の返礼品として大きな役割を担う存在である。

ホップ栽培も、協力隊員が連携し試験的栽培も行われており、県農業指導班の助言等での検証を進める。酒税法による製造数量のハードルもあり、副材料を増やし発泡酒とすることも含めた検討も必要。

町としても、関係課で連携を図り検証し、支援をして

まいりたい。

四国遍路・自然を生かしたまちづくり策は

問 本町には、四国霊場44番札所大宝寺と45番札所岩屋寺があり、両寺を結ぶ岩屋寺道は国史跡にも指定されている。歩き体験ができやすいよう遍路道を再整備し、発信・誘客するところが四国遍路の世界遺産登録の早道ではないか。

答 小野教育長

本町では、国費事業を使い町内遍路道調査を実施。峠御堂から八丁坂道間の約3.6 kmが国史跡となった。さらに、岩屋寺から浄瑠璃



八丁坂尾根茶屋

寺に続く下畑野川から高野間の1.2 kmの千本峠道も、2番目の国の史跡誕生に向け順次作業を進めている。

答 河野町長

遍路道を使ったウォーキングイベント等も実施されており、引き続き町も支援、主催、情報発信をしていく。

問 町内には自然の中で水に親しみ、森林浴で癒される観光スポットも点在する。これらの整備、アピール、ガイドの養成等の町計画は。

答 河野町長

森林の癒しに特化した地域おこし協力隊員を募集、事業化に向けて取り組みを進めている。来年度は古岩屋周辺、四国カルストのケヤキ平の遊歩道を整備し、森セラピー基地として活用をしていきたい。これまでも、面河山岳博物館や「だんだん面河」を中心に自然・現地ガイド養成の実績があり、これら人材を生かした取り組みをも検討する。

施設内でのコロナ集団感染時の対応は

問 コロナウイルスの集団感染が起きた場合、町の事業所、施設ごとの対応マニュアルや外部からの支援体制はできているか。

答 河野町長

施設ごとに感染対応マニュアルを整備している。全介護サービス事業者対象に、業務継続計画の策定義務もある。感染者が出た場合は、各マニュアルの見直しや業務継続計画の策定により、事業継続環境を早期に整え、感染の収束を図る。

また、集団感染が発生した場合は愛媛県クラスター対策班の指導・助言のもと、専門医や認定看護師などの専門家が派遣される。さらに、愛媛福祉支援ネットワーク、愛媛看護職員応援ネットワーク、中予地区老人福祉施設協議会を通じての看護職員等の派遣支援もある。

①子育て支援について

②デマンドタクシーの継続的運行のために



大野良子議員

【答弁】①町の財政では厳しい

②自宅から利用できる交通体系を作る。今後、住民の声を聞きながら計画に生かしていく

子育て支援について

問

「18歳までの医療費無料化」と「18歳までの国民保険料(国保)の均等割の負担除外」を緊急性をもって再度取り上げたい。今回の改正で、令和4年度から未就学児の均等割の半額を国費で補助することになったことは評価するが非常に不十分だと思う。改正の自身をどう評価されているか。

答 河野町長

国保の均等割は加入者一人一人に均等に係るものであるため、家族に子どもが増えると負担が重くなる仕組みだ。全国的にも課題になっている。このような課題を踏まえて、今回の改正は子育て世帯の経済的な負担軽減を目的とするものとして評価できる一方、均等割減免措置の拡大は難しい。久万高原町ではどのような人が国保に加入しているのか。特徴や傾向があるのか。

答 河野町長

年金受給者、無職の方、農林業従事者、自営業、サラリーマンの中でも派遣、パートなどの非正規雇用の方が加入している。特徴としては無職、農林業従事者の割合が多いことと、法定減免を受けておられる方が国、県と比較してかなり高いことから、低所得の方が多いのが特徴だ。

問 収入のない18歳までを均等割から除外するた

めにどの程度経費が要するのか。

答 住民課長

対象人数は175名で均等割額一人分が3万6000円なので、約536万円となる。この内、法定減免を受けている人がかなりいるので実際には金額はこれより低い。収入のない子どもの均等割除外は国の財源でするべきだが、待つのではなく、全免、減免含めて29の自治体を取り組んでいる。久万高原町で子育てをしようと思ってもらったためには働く場



デマンドタクシー乗車中

の確保など、総合的な取り組みが必要だ。18歳までの医療費無料化も含めてできるところから実施してほしい。状況は待ったなしだ。

答 河野町長

子育てにやさしい町は私も標榜している。均等割免除を拡大することに対しては国の補助金はない。町財源で行うには基金の取り崩し、一般会計からの繰り入れとなり公平感が保てない。

デマンドタクシーの継続的運行のために

問 新たな交通機関が生ま

れている。事業の継続を願う。実証実験を終え新たなスタートを切るデマンドタクシーに必要な応じて追加の補助金を増やす考えはあるか。

答 河野町長

令和4年度も予算の範囲で支援するが、現在、令和3年度と違う算出方法を考えており、補助金増減は答えられない。

問 住民はドアtoドアの要望が強いが、町としてはどのようなサービスを考

えているか。

答 河野町長

ドアtoドアは便利だが、バスに対してタクシー代は高い。その解決策として、75歳以上の高齢者および障がい者に交通利用券を配布している。基幹となるバス路線がない空白地は有償運送やデマンドタクシーを組み合わせて、自宅から利用できる交通体系を作る。

問 いろんな交通機関が出

そろう、今からがスタートだ。今後事業を展開するにあたり、住民の要求をどのように把握するつもりか。

答 総務課長

計画策定の中で住民の声を聞き、生かしていきたい。



岡部史夫議員

- ①子育ての希望をかなえる支援の取り組みは
- ②し尿松山移送計画・上高の寮運営・林業商社化の取り組み不備の説明を
- ③コロナ禍における介護現場が求める必要な対策・取り組みは

[答弁] ①不安が無いようワンフロアできめ細やかに対応
 ②対応の不手際から町民や議会にご心配をかけた
 ③エッセンシャルワーカーの負担軽減に努める

問 子育ての希望をかなえる支援の取り組みは。

答 河野町長

婚活事業、子育て世帯包括支援センター設置、妊娠時のケアや出産後のサポート、オーダーメイドの保育等、母子の愛着形成をより育むことができる支援を行っている。

問 GSや店等が無い地域での子育ての苦勞は多い。この現状を踏まえ町がすべきことは何か。

答 河野町長

出生から子育てに至るまで、不安が無いようワンフロアできめ細やかな対応に努める。

問 支援体制の充実・強化として子育て関係者の意見はお聞きして対応しているのか。

答 保健福祉課長

こども園・幼稚園のPTA関係者等による子ども・子育て会議を年2〜3回開催して、意見を集約している。

問 現在の子育て支援策は人口増につながると確信しているか。

答 河野町長

人口減少社会になっても保護

者が誇りをもって働ける職場や生きがいを感じてもらえる社会をつくっていきたい。

問 人口増のためには十分な子育て支援が必要だ。もっと支援内容を充実すべきでは。

答 河野町長

人口減少の流れを緩やかにしていくことが私の責務だ。

問 実質賃金が増えていないのに子育て費用・学費は年々上昇し、子育て世帯は大変だ。子育て支援充実に更なるスピードを上げては。

答 河野町長

人口の少ない町・環境の良い町であるが故の子育て施策を進めていきたい。

問 し尿松山移送計画・上高の寮運営・林業商社化の取り組み不備の説明を。

答 河野町長

計画の見込み違い、対応の不手際から事業進捗や管理運営に支障が生じ、町民や議会にご心配をかけた。

問 事業実施の遅れで大切な予算が消耗されている中、責任の所在が明確にされていないが、この現状に対す

る認識は。

答 佐藤副町長

私の職務として反省し、しっかり対応していきたい。

問 チェック機能が働いていないから問題が生まれていない。今後、行政が停滞しないよう問題解決に当たるべき。

答 佐藤副町長

PDCAが機能できるシステムを導入して令和4年度から取り組んでいく。

問 行政の委員会において町の方針が見えないものもある。専門性を高めた体制整備が必要だ。

答 河野町長

ご指摘の部分、手抜きがあったが、今後、起きないようしっかりと詰めていく。

問 コロナ禍における介護現場が求める必要な対策・取り組みは。

答 河野町長

施設内では空気感染予防に努め、徹底した接触感染を回避し、事業者や入所者の健康・生命を守っていく。

問 入所者の安心・安全を確保するケアの対応状況は。

答 病院事業統括事務長

職員への注意喚起を促しながらケアに取り組んでいく。

問 身体的ケアと精神的ケアがある中、ケアの質向上の対応は。

答 病院事業統括事務長

事業所ごとの共通の物差しがないが、業務内容については毎月の対策委員会で検証している。

問 認知症ケアの充実をはかる介護技術評価として、「アセッサー」等による評価法が用いられている。町内で対応している施設はあるのか。

答 保健福祉課長

町内での対応施設はない。

問 介護スキル向上のためアセッサー講習等に要する費用支援の要望が出た場合、町は支援する考えはあるのか。

答 保健福祉課長

前向きに検討する。

問 介護各施設に対してBA・2対応など先を見据えた対策を講じるべきだ。

答 河野町長

今後も、エッセンシャルワーカーのご苦勞の軽減に努めていく。



瀧野 志議員

(仮称)面河アウトドアセンター新築工事について

問 旧国民宿舎面河の跡地に建設される面河アウトドアセンターは、9396万円を町が投資し建設予定ですが、事業費の50%は町の持ち出し、4000万円は借入です。事業説明は、地元、町民にできていません。誰が経営をするのか、地域の利益、運営経費など経営計画についてお聞きします。

答 河野町長

面河アウトドアセンターは、交流人口の拡大、観光商品の提供で得られる経済効果などの目的があり、地域に必要な施設だと考えています。

上水道、下水道3事業について

問 上水道と下水道3事業を足すと10億を超える事業

費が歳出され、7億円余りが赤字です。人が住んでいける以上生活インフラは必要であり、ゴミ、生し尿共に松山市に事業委託しました。今後の事業継続計画についてお聞きします。

答 河野町長

固定資産台帳を整備し公営企業会計への取り組みと、ゴミ処理の広域化を進め、両事業共に老朽化した施設の管理計画を進めています。町からの繰出金が多額ですが、上水道、下水道共に環境整備に努めたいと思います。

持続可能な久万高原町づくりについて

問 合併をして20年近くが過ぎました。近年、都市計画区域再整備事業に5億円

を超える事業費をかけ、新規事業のために立地適正化計画を進め、多くの事業を

されています。10年後には4000人を切ると言われて

いますが、人口が増え、住み続けることができる町づくりに

ついてお聞きします。

答 河野町長

新しい流れをつくり、町民が安心して、元気で暮らせるよう、経済の活性化、町民の利便性や所得の向上、町の活性化に向けた持続可能な町づくりに取り組みます。

林業の商社化について

問 全国の林業成長産業化地域指定16地域に選ばれ、

林業の商社化をすると言いました。商社とは物を買ひ、

転売することによって利益を得る会社で、商社化は必

要だと思えます。林業商社について説明を求めます。次

に、前倒しで森林環境譲与税が予算化され多くの事業

を実施。令和6年からは森林環境税が徴収され、譲与

税も大きな予算になると思っています。今後の譲与税の執行についてお聞きします。

答 河野町長

商社については、2月14日に会社を設立しました。地域おこし協力隊制度を活用し、林業従事者を増やす担い手育成事業や、森林調査をし、サプライチェーンの構築に取り組めます。森林環境譲与

税につきましては、間伐や人材の育成、担い手の確保、木材の利用促進や普及啓発、林業経営支援事業、林業機械の購入補助、木造住宅支援事業に充当して参ります。

町内の障がいを持たれた皆さんの取り組みについて

問 町内には障がい者が

660人おられます。障がい者の元気な社会づくりが

大切だと思います。今後の障がい者福祉の取り組みと、障

がい者就労継続支援事業についてお聞きします。また、障がい者の高齢化対策につ

いてもお聞きします。

答 河野町長

障害を持たれた方が安心してサービスを受けられるよう相談支援体制を整えています。障がい者支援センターを設置、専属の社会福祉士が相談対応をしています。障がい者の就労支援事業では、たこ焼きやお菓子の製造・販売、資源ごみの回収と運搬、清掃活動などを行っています。就労支援は、B型作業所での生産活動で自立を

図り、生きがいを感じながら地域生活を続けられる取り組みをしています。

町の危機管理について

問 今後30年以内に80%の

確率で南海・東南海地震が起きると言われています。自主防災組織による災害対策

についてお聞きします。温暖化の影響で海水温が上昇、

台風も大型化し、風速70メートルクラスの台風が起きて

います。町道、林道、農業用水路・ハウスなどに対す

る対策についてお聞かせください。

答 河野町長

災害対策は、ハードとソフト両面の取り組みが必要であり、国の国土強靱化方針にのっとり、県とも協力して、がけ崩れ、地滑り対策工事などに順次取り組み、住宅の耐震診断等も実施しております。ソフト面では、土砂災害危険箇所や避難所の周知、防災センターを中心に資機材・備蓄品の確保、自主防災組織中心の訓練実施などに取り組んでいます。

閉会中の主な議会活動

●12月議会後から3月議会前までの
主な活動です。

12月	28日	議会会報特別委員会
1月	11日	林業商社化に関する勉強会(任意)
12日	12日	議会会報特別委員会
14日	14日	デジタル推進特別委員会
19日	19日	全員協議会
26日	26日	議会会報特別委員会
28日	28日	林業商社化に関する勉強会(任意)
2月	7日	議会運営委員会
		臨時議会
		全員協議会
14日	14日	合同専門委員会
15日	15日	デジタル推進特別委員会 (内子町議会視察)
17日	17日	議会運営委員会
21日	21日	合同専門委員会
22日	22日	全員協議会
3月	1日	議会運営委員会

まちの未来が見える・聞ける

議会を傍聴しませんか！

- ※一般質問・本会議 (町民館 2F 議場)
- ※常任委員会 (町民館)
- ・本会議も常任委員会も傍聴できます。
- 3月定例会の傍聴者は14人でした。
(町職員・記者を除く)

《6月定例議会の予定》

7日	開会 一般質問
8日	議案審議(質疑)
9日	総務文教厚生 常任委員会(審査)
10日	産業建設 常任委員会(審査)
17日	本会議 閉会

おしらせ

「ご意見をお待ちしています。」

「議会」・「議会会報特別委員会」にご意見をお寄せください。
また、「久万高原町議会だより」に掲載する季節行事や風景写真なども募集しています。
左記アドレスへ送付してください。

皆様の
ご意見・お声を
お聞かせください!!



メール送信先：町議会事務局
gikai@kumakogen.jp

ご利用ください！

久万高原町ホームページ「議会事務局」へ
つながります。



編集後記

表紙写真は、中津地区の「花桃の里」ですが、近くにもう一つ「芝桜」の景観スポットがあります。羽澤福一さんご夫婦が6年前に植え付けし、少しずつ株分けし増やしたそうです。管理には大変苦労さかかるとのこと。赤や白、ピンクなど色とりどりの花が咲き、まるで花の絨毯のように見えました。4月中旬には、多くの人が訪れ、綺麗な芝桜に笑顔を見せていました。ぜひ柳谷地区へ。一見の価値ありです。
(高橋誠)

